

教育委員会定例会

1 開 会

2 報 告

報告第 8 号 教育委員会 7 月定例会の会議録について

3 議 案

議案第 4 0 号 令和 5 年度教育委員会 9 月補正予算の提案について

議案第 4 1 号 物品の買入れについて

議案第 4 2 号 日立市立学校設置条例の一部を改正することについて

議案第 4 3 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

議案第 4 4 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

4 その他

- (1) 桐生市・日立市子ども会交流事業の実施結果について
- (2) ラジオ体操普及事業の実施状況について
- (3) 日立市二十歳の祝いの実施について
- (4) 小学校プール活用事業の実施結果について
- (5) 図書館情報システム移行に伴う図書館の休館について

5 次回の教育委員会の日程について

令和 5 年 9 月 2 8 日（木） 午後 1 時 3 0 分から

日立市役所 3 0 4 ・ 3 0 5 号会議室

6 閉 会

教育委員会 7 月定例会の会議録について

教育委員会 7 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 5 年 8 月 3 1 日 提出

日 立 市 教 育 委 員 会
教 育 長 折 笠 修 平

教育委員会会議録（7月定例会）

日 時

令和5年7月27日（木）
午後1時30分から午後1時55分まで

場 所

日立市役所 304・305号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委員	上村 由美
委員	朝日 華子
委員	小野 智久

委員以外の出席者

教育部長	宮内 雅弘
理事	窪田 康德
総務課長	片山 晃
総務課課長	高橋美奈子
学校施設課長	高瀬 稔
学務課長	芳賀 友博
学務課課長	酒地 康彦
学校再編課長	渡邊 鏡子
生涯学習課長	齋藤 広美
スポーツ振興課長	玉置 伸一
指導課長	多田 賢一
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長	鈴木 弘嗣
郷土博物館長	島崎 信彦
北部学校給食共同調理場長	根田 容子
教育研究所長	横山 宏栄
総務課庶務係長	塙 智光
総務課主幹	澤田 貴子
総務課主事	佐藤 友香

議 事

報 告

報告第 7 号 教育委員会 6 月定例会の会議録について

議 案

議案第 3 1 号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱について

議案第 3 2 号 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について

その他

(1) 第 5 1 回桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会7月定例会を開会します。

 本日は、傍聴希望者はおりません。

2 報 告

報 告 第 7 号 教育委員会6月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第7号について、御意見等はありませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 3 1 号 日立市いじめ調査委員会委員の委嘱について

教 育 長 続いて、議事に移ります。

 議案第31号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 日立市いじめ調査委員会委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を任命するものであります。

 日立市いじめ調査委員会委員の任期は2年間でございますが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和6年10月31日までとなります。

 役職の交代などに伴いまして、10人の委員のうち、1人の方を新たに任命するものであります。

 鈴木明子氏は、日立市人権擁護委員会人権擁護委員であり、組織内の役職改選に伴い、心理、福祉等の区分で任命するものであります。

教 育 長 それでは、議案第31号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第31号については、原案可決と決しました。

議 案 第 3 2 号 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第32号について、北部学校給食共同調理場長から説明をお願いします。

北部調理場長 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員は、令和5年7月31日をもって任期満了となりますので、新たに委員を委嘱するものがあります。

任期は、令和5年8月1日から令和7年7月31日までの2年間です。

委員の数は15人で、そのうち、新委員は9人です。

三代勝也氏は、市議会総務産業委員会委員、白石敦氏は、市議会教育福祉委員会委員、助川悟氏は、市議会環境建設委員会委員で、いずれも市議会議員の区分からの選出です。

中廣一善氏は、根道ヶ丘クリニック院長で、学校医の区分からの選出です。

大内崇代氏は、日立薬剤師会理事で、学校薬剤師の区分からの選出です。

海老沢さと子氏は、日立保健所次長兼衛生課長で、保健所職員の区分からの選出です。

小泉裕子氏は、仲町小学校の校長、渡邊和重氏は、平沢中学校の校長で、学校長の区分からの選出です。

教 育 長 それでは、議案第32号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第32号については、原案可決と決しました。

4 そ の 他

(1) 第51回桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会について

教 育 長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 本市と国内親善都市である群馬県桐生市の子ども会との親善を図り、交流を深めるため、日立市子ども会育成連合会が毎年実施し

てきました。しかしながら、令和2年度から令和4年度までの過去3年間、新型コロナウイルスの影響で実施されませんでしたので、今年度は4年ぶりの開催となります。

8月5日土曜日から6日日曜日の1泊2日で実施され、日立市からの参加者数は、小学5・6年生の子ども会リーダー、日立ヤングリーダーズクラブ会員および中学生リーダー会員などを合わせて30人を予定しております。

内容については、歓迎式典のほか、桐生市の子どもたちと一緒に八木節踊りの練習をした後、こちらも4年ぶりの開催となります。桐生八木節まつりへの参加や施設への宿泊など、親睦を深めてまいります。

なお、宿泊先は、群馬県桐生市青少年野外活動センターです。

委員 桐生市との交歓会は、4年ぶりということですが、歴史があるので、今年、久しぶりに実施できるのは良かったと思っています。ただ、日立市は、子ども会の解散が続いていると聞いておりますので、参加する子ども会リーダーを選出するに当たっては、いろいろと御苦労があったのではないかと考えています。子ども会の解散が続いているという現状について、どれだけ把握されているのか、また、それに対する対応策みたいなものがあれば、お伺いしたいです。

また、この現状を踏まえて、桐生市との交歓会をもう少し別の形で開催できないかと思えます。今後も変わらず子ども会育成連合会の方にお願ひするのは、なかなか難しくなるのではないかと考えていますので、別の形での開催について考えがあれば、お伺いしたいと思っています。

生涯学習課長 委員のおっしゃるとおり、日立市の子ども会は、年々減少の一途をたどっているのが現状でございます。

令和5年度、小学校の学区で子ども会育成連合会が存在しておりますのは、5学区のみになっておりまして、実際の子ども会の会員数は、全児童数の8%程度と、かなり減少している状況です。

子ども会の必要性について、例えば、異なる学年との交流を通じた実践や社会性を学ぶことなど、重要な部分が非常に多いのですが、昔のままの子ども会の運営ではなく、現代のライフスタイルや家族構成など、皆さんの変化に伴って、様々な面から、今、いろいろな転換期を迎えていると感じているところでございます。

ただ、子ども会につきましては、子どもの健全育成を目的とした、地域を基盤とした団体であり、行政が、直接、運営や在り方について判断できる組織ではないという部分もございまして。一方で、学校や地域と密接な関係がある団体でありますので、育成側と、今後、現状や課題を認識しながら、運営の仕方、在り方を含めて、行事一つ一つの内容についても検討を重ねていきたいと考えているとこ

ろです。

委員 今のところの現状と対応策について、了解いたしました。

少子化も進んでいますし、子どもたちも忙しい中ですので、なかなか難しいところではあるかと思っておりますが、子どもたちが、体験活動など、そういう経験を積むということを、地域の中でやるのが大事なので、どのようにして実現できるかということを改めて検討しないといけないと思います。あるいは、有識者や実際に活動している人たちを集めて、そういう検討をする場を作っても良いので、いろいろな委員会がたくさんある中で、新たに委員会を作るのは大変でしょうけども、メスを入れていかないと、子ども会そのものが衰退してしまいますので、子どもたちの地域での体験活動を保障するというところで、是非、頑張ってくださいと思っています。

助川小学校では、地域で縦割りグループを作って、月に1回、外遊びの活動をしています。1年生から6年生までの縦割りなので、上級生が下級生の面倒を見ながら、いろいろな遊びを体験しています。学校内ではありますが、ある意味では、子どもたちの体験活動の場となっているので、そういったことも含めながら、是非、検討の場を設けていただければと思います。是非、よろしく願いしたいと思っています。

(2) その他

教 育 長 そのほか、案件はありますか。

記念図書館長 視聴覚センターの開催行事について、2件御報告いたします。

まず、「夏休み親子映画会withひたちシネマスペシャル」についてです。

視聴覚センターによる館外の上映会で、夏休み親子映画会として、多賀市民会館ホールを会場に、日立市民科学文化財団と共催で、親子向け映画の上映を行うものです。

今回は、8月11日にトムとジェリーを上映いたします。実写とアニメの合成による最新作でございます、定員の430席は、既に予約済みであると伺っております。

当日は、手指消毒等の基本的な感染対策を行い、滞りなく開催したいと思います。

続きまして、「ひたちシネマ」の再開についてです。

視聴覚センターによる館内の上映会である本事業につきましては、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年3月から開催を休止しておりましたが、今年5月の規制緩和を受けまして、今回、約3年半ぶりに再開するものでございます。

9月は、2019年作の映画「こどもしょくどう」の上映を実施いたします。昨今の社会問題などを取り上げた話題作であり、土曜日、日曜日に1日2回の上映を視聴覚センターの映像セミナー室で開催いたします。

定員については、それぞれ先着30名とし、開催するものでございます。

委員 ひたちシネマで「こどもしょくどう」を上映されると思いますが、すごくメッセージ性のある映画だと思っています。セレクトした理由と、上映回数や時間が多いことについて、市としての啓発など、目的があるようでしたら、教えていただきたいと思います。

記念図書館長 作品の選定につきましては、市民や地域の生涯学習や文化活動への振興を目的に、主に名作と言われる作品を中心に視聴覚センター・ライブラリーの中から選定しております。

視聴覚センター・ライブラリーは、無償での上映や個人貸出とすることが基本で、古い作品や啓発映画等が多く揃っております。

今回上映する「こどもしょくどう」は、貧困や育児放棄等の今日的な課題を取り扱う話題作であることから、選定いたしました。

館内上映会につきましては、月の中で複数回開催することで、鑑賞機会を増やすことを目的としており、より多くの方に御覧になっていただきたいと思いますと考えております。また、会場の映像セミナー室は、定員が30名と狭いことから、会場の密を避けるため、満席となった場合に次回以降の整理券を発行して対応することとしております。

郷土博物館長 2件お知らせがございます。

まず、現在開催中の収蔵美術品展「夏を飾る/涼を飾る」について御説明いたします。

7月22日から9月3日までの期間、郷土博物館2階特別展示室におきまして、主に絵画作品による展示会を開催しております。

今回は、美術のコレクションの中から、夏と涼をテーマに、日本画から油絵、現代作品まで幅広く作品を選び、構成しております。

特に、チラシに掲載しております2点の作品につきましては、ひまわりが入四間出身の画家である関啓畝の作品、萩が十王町山部出身の日本画家である櫻村白圭の作品で、ひまわりが夏、萩が涼ということで、二つのテーマを象徴する作品として位置付けております。

また、展示の方法につきましては、展示室全体をテーマごとに対照的に左右に分けて作品を配置するなど、分かりやすい展示構成としております。そのほか、夏の風景を描いた作品や、水、海を表現

した幅5mを超える大きな作品など、全部で18点、バラエティに富んだ内容をお楽しみいただけるようになっております。

なお、観覧は無料となっております。

続きまして、郷土博物館の開館時間延長について御説明いたします。

来月、8月11日から15日までの5日間におきまして、通常、午後4時30分までの当館開館時間を4時間延長し、午後8時30分までといたします。

実施の趣旨といたしましては、当館の開館延長と同じ期間、8月11日から15日に、隣接するかみね動物園におきまして、夜の動物園が開催され、夜9時まで開園することとなっております。同様に、かみね公園のレジャーランド遊園地では、8月11日から20日まで、日立あんどんまつりが4年ぶりに開催され、いずれの期間も多くの来園者が見込まれます。

公共交通機関利用の来園者や近隣から徒歩による来園者からの当館のトイレを使用したい旨の要望も踏まえ、昨年引き続き実施するものでございます。

延長期間中は、通常の常設展示や先ほどの収蔵美術品展も日中と同様に観覧可能でございます。また、1階集会室についても、暑さをしのぐための休憩場所として、椅子、テーブルを配置し、開放する予定でございます。

普段、博物館に馴染みのない方、遠方から来訪する方に博物館を知っていただく機会としても、丁度良いきっかけになると認識しております。

委 員 なかなか興味の湧く収蔵美術品展が開かれ、また、開館時間が延長されるということで、大変良いのではないかと考えています。チラシに掲載されている作品も涼しげで、良いと思います。たくさんお客さんが入ってくると良いと思います。

この間、テレビを見ていたら、郷土博物館の戦争展、戦災展が取り上げられていました。毎年、この時期になると、戦争、戦災に関する展示が開かれていて、シビックセンターでもやっているというニュースが流れていました。また、以前は、多賀図書館においても、戦災体験者の弾き語りのようなこともやっていたようです。戦災体験者で存命している方が少なくなり、話を聞く機会もなくなってくると思いますので、是非、郷土博物館、教育委員会でも、そのような企画をしていただければと考えています。アーカイブの保存はされているとは思いますが、体験者が存命のうちに、是非、そういう企画もお願いしたいと考えていますので、要望ということでよろしく申し上げます。

質問ですが、多賀図書館等で、戦災体験者による弾き語りや、戦争に関する展示等を行っているかどうかお伺いしたいです。

記念図書館長 展示につきましては、例年8月1日から15日にかけて、戦災、戦争関係の図書について、コーナーを設けて、市内の図書館4館で展示するというを実施しております。

なお、戦災の体験談を聞く機会など、そういった場の提供については、近年に行ったという実績は伺っておりません。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 令和5年8月31日（木）午後2時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会7月定例会を終了いたします。

以 上

令和5年度教育委員会9月補正予算の提案について

令和5年度教育委員会9月補正予算について、別紙のとおり提案するものとする。

令和5年8月31日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

令和5年度教育委員会9月補正予算について、提案するものであります。

令和5年度教育委員会9月補正予算額

1 歳入歳出予算

(単位 千円)

	款	項	補正前	補正額	補正後
歳入	14 使用料及び手数料	1 使用料	59,485	0	59,485
	15 国庫支出金		869,184	0	869,184
		1 国庫負担金	63,464	0	63,464
		2 国庫補助金	805,720	0	805,720
	16 県支出金		189,142	0	189,142
		2 県補助金	186,879	0	186,879
		3 委託金	2,263	0	2,263
	17 財産収入	1 財産運用収入	27	0	27
	18 寄附金	1 寄附金	0	0	
	19 繰入金	1 基金繰入金	9,998	0	9,998
	21 諸収入	4 雑収入	90,606	0	90,606
22 市債	1 市債	696,600	0	696,600	
	合 計		1,915,042	0	1,915,042
歳出	2 総務費	1 総務管理費	6,604	8,381	14,985
	3 民生費	3 児童福祉費	407,666	0	407,666
	10 教育費	1 教育総務費	1,200,089	0	1,200,089
		2 小学校費	1,060,687	0	1,060,687
		3 中学校費	742,063	0	742,063
		4 幼稚園費	-	-	-
		5 社会教育費	1,006,935	0	1,006,935
6 保健体育費		3,559,952	0	3,559,952	
	合 計		7,983,996	8,381	7,992,377

令和5年度 教育委員会 9月補正予算の内訳について

1 歳入歳出予算

(単位 千円)

No.	担当課	目	事業名等	補正額	補正内容
総務費					
1	生涯学習課	諸費	市税等過誤納還付金	8,381	令和4年度(国庫補助金)子ども・子育て支援交付金の精算に伴う超過交付金の返還費用を計上する。 (放課後児童クラブ分)
歳出合計				8,381	

物品の買入れについて

下記のとおり物品を買い入れることを提案するものとする。

令和 5 年 8 月 3 1 日提出

日 立 市 教 育 委 員 会
教 育 長 折 笠 修 平

記

1 物品の名称及び数量

名 称	数 量
電子黒板	3 4 8 セット
書画カメラ	3 4 8 台
スピーカーフォン	3 4 8 台
U S B カメラ	3 4 8 セット

2 買入れ予定価格 金 1 6 6 , 5 9 4 , 5 6 0 円

3 買入れの相手方 エイチ・シー・ネットワークス株式会社茨城支

店

支店長 今 井 宏

4 納 入 の 期 限 令和5年11月30日

5 買 入 れ の 方 法 指名競争入札

(提案説明)

電子黒板等の物品を買い入れるものであります。

日立市立学校設置条例の一部を改正することについて

日立市立学校設置条例の一部を改正することについて、別紙のとおり提案するものとする。

令和5年8月31日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

小学校及び中学校の統合に伴い、本条例の一部を改めるものであります。

日立市立学校設置条例の一部を改正する条例

日立市立学校設置条例（昭和39年条例第23号）の一部を次のように改正する。

別表日立市立坂本小学校の項中「日立市立坂本小学校」を「日立市立坂本東小学校」に改め、同表日立市立東小沢小学校の項を削り、同表日立市立櫛形小学校の項中「日立市立櫛形小学校」を「日立市立十王小学校」に改め、同表日立市立山部小学校の項及び日立市立平沢中学校の項を削る。

附 則

この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

- (1) 別表日立市立坂本小学校の項の改正規定及び同表日立市立東小沢小学校の項を削る改正規定 令和6年4月1日
- (2) 別表日立市立平沢中学校の項を削る改正規定 令和7年4月1日
- (3) 別表日立市立櫛形小学校の項の改正規定及び同表日立市立山部小学校の項を削る改正規定 令和8年4月1日

参考 新旧対照表

新		旧	
<p>○日上市立学校設置条例 昭和39年条例第23号 (略) 別表(第2条関係)</p>		<p>○日上市立学校設置条例 昭和39年条例第23号 (略) 別表(第2条関係)</p>	
小学校		小学校	
名称	位置	名称	位置
(略)		(略)	
日上市立坂本 東 小学校	日上市南高野町3丁目2 1番1号	日上市立坂本小学校	日上市南高野町3丁目2 1番1号
(削除)	(削除)	日上市立東小沢小学校	日上市下土木内町617 番地
日上市立 十王 小学校	日上市十王町伊師本郷5 08番地	日上市立楡形小学校	日上市十王町伊師本郷5 08番地
(削除)	(削除)	日上市立山部小学校	日上市十王町山部841 番地
中学校		中学校	
名称	位置	名称	位置
日上市立助川中学校	日上市鹿島町3丁目5番 1号	日上市立助川中学校	日上市鹿島町3丁目5番 1号
(削除)	(削除)	日上市立平沢中学校	日上市高鈴町1丁目15 番1号
日上市立駒王中学校	日上市神峰町3丁目2番 32号	日上市立駒王中学校	日上市神峰町3丁目2番 32号
(略)		(略)	
(略)		(略)	

日立市立図書館協議会委員の任命について

日立市立図書館協議会委員を別紙のとおり任命するものとする。

令和5年8月31日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

日立市立図書館協議会委員は、令和5年8月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を任命するものであります。

(任期 令和5年9月1日から令和7年8月31日まで)

日上市立図書館協議会委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
はが 芳賀 としひで 俊英			田尻小学校長 日上市教育研究会 学校図書館教育研究部長	1	R 4. 5. 26～
ふくち 福地 しゅうたろう 秀太郎			日上市立小・中学校 PTA連合会長	2	R 4. 5. 26～
きくち 菊池 いくこ 幾子			十王図書館ボランティア	2	H21. 9. 1～
いしかわ 石川 よしのり 善憲			久慈交流センター運営 委員会委員長	2	H29. 9. 1～
つるおか 鶴岡 いくえ 育枝			ひたち図書館と歩む会 会長	2	H25. 9. 1～
○ おくやま 奥山 かつこ 克子			子育て支援サポーター	3	
くぼき 窪木 まさひろ 雅啓			前子ども読書活動推進 アドバイザー	4	R 元. 6. 5～
こばやし 小林 まみこ 真美子			市議会議員 (教育福祉委員会)	4	R 5. 6. 7～
かわい 河合 きょうこ 恭子			元公立学校長	4	R 元. 9. 1～

(○は新委員)

- 1 学校教育関係者 2 社会教育関係者 3 家庭教育関係者 4 学識経験者

日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

日立市視聴覚センター運営委員会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和5年8月31日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

日立市視聴覚センター運営委員会委員は、令和5年8月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和5年9月1日から令和7年8月31日まで)

日立市視聴覚センター運営委員会委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
いわなみ えいいち 岩波 英一			日立市文化協会長	1	R1. 9. 1～
こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (教育福祉委員会)	2	R5. 6. 7～
わたなべ かずしげ 渡邊 和重			平沢中学校長	3	R5. 6. 7～
てらかど くみこ 寺門 久美子			大沼幼稚園長	3	R4. 5.26～
いいやま なおき 飯山 直樹			公益財団法人日立市民 科学文化財団事務局長	4	R4. 5.26～
じけ みちひろ 寺家 通浩			株式会社JWAY	4	R4. 5.26～
みのしま かずお 美濃島 和男			ひたちビデオサロン	4	R3. 9. 1～
こまた けいこ 小又 けい子			なでしこ会	4	R3. 9. 1～
はらだ かずいち 原田 和一			コミュニティ推進課長	5	R4. 5.26～
さいとう ひろみ 齋藤 広美			生涯学習課長	5	R5. 6. 7～
ただ けんいち 多田 賢一			指導課長	5	R4. 5.26～

- 1 学識経験者 2 市議会議員 3 学校等代表者 4 各種関係団体代表者
5 関係行政機関職員

(1) 桐生市・日立市子ども会交流事業の実施結果について

1 第66回桐生市臨海子ども会

(1) 実施内容

ア 趣旨

桐生市の子どもたちに海洋に親しむ機会を設け、団体行動を通じて生活指導を行い、子どもの健康増進及び健全な子ども会の発展に寄与する。

イ 主催 桐生市、桐生市子ども会育成団体連絡協議会

ウ 開催場所 河原子海水浴場

エ 宿泊施設 河原子旅館組合所属旅館（5軒）

オ 期間 令和5年7月22日（土）から24日（月）まで
（2団編成1泊2日）

カ 参加者 桐生市の小学3年生以上の子ども会会員及び育成会会員等

	平成30年度	令和元年度	令和2～4年度	令和5年度
第1団	265人（182人）	258人（162人）	中止	148人（83人）
第2団	297人（203人）	167人（98人）		134人（66人）
計	562人（385人）	425人（260人）		282人（149人）

※（ ）は小・中学生の人数

キ 活動内容 海水浴、レクリエーション等

(2) 本市の対応（歓迎式典の開催）

ア 日時 令和5年7月22日（土）午後1時から

イ 場所 河原子海浜公園

ウ 内容

(ア) 日立市長及び日立市子ども会育成連合会会長からの歓迎挨拶

(イ) 桐生市参加者へ記念品の贈呈

(ウ) 多賀消防署署員による地震や津波が発生した場合の避難方法の指導

(3) その他

ア 「日立市一斉ラジオ体操の日」である7月23日には、河原子小学校児童、河原
子中学校生徒、河原子学区の地域住民と一緒にラジオ体操を実施した。

イ 事業を安定的に継続させ、親善都市との交流を深めるため、桐生市子ども会育
成団体連絡協議会に対し、実施費用の一部を助成した。



2 第51回桐生市・日立市子ども会リーダー交歓研修会

(1) 実施内容

ア 趣旨

国内親善都市である桐生市の子ども会と親善を図り、交流を深める。

イ 期日 令和5年8月5日（土）から6日（日）まで（1泊2日）

ウ 場所 群馬県桐生市

エ 主催 日立市子ども会育成連合会（後援 日立市、日立市教育委員会）

オ 参加者 各学区代表の子ども会リーダー、中学生リーダー会員、ヤングリーダーズクラブ会員及び日立市子ども会育成連合会役員など 計34人

カ 桐生市子ども会との交流内容

(ア) 歓迎式典

(イ) 八木節踊りの練習後、桐生八木節まつり「子ども大会」に参加

(ウ) 宿泊先での交流

キ 宿泊先 群馬県桐生市青少年野外活動センター

(2) その他の活動内容

ア 織物参考館「紫」での藍染体験

イ 群馬県立ぐんま昆虫の森及び栃木県子ども総合科学館見学



(2) ラジオ体操普及事業の実施状況について

1 日立市一斉ラジオ体操の日

(1) 実施日 令和5年7月23日(日) ※ 夏休み最初の日曜日

(2) 内容

学区コミュニティ、子ども会、ラジオ体操実施団体などが、市内各所(27か所)で、午前6時30分から放送されるNHKラジオ第1放送に合わせ、ラジオ体操を実施した。

(3) 参加者数 1,778人(学区コミュニティ等:1,691人、子ども会:87人)



2 ラジオ体操指導者講習会

(1) 日時 令和5年8月2日(水) 午後2時から午後3時30分まで

(2) 場所 池の川さくらアリーナ サブアリーナ

(3) 内容

(一財)簡易保険加入者協会が、NHKテレビ・ラジオ体操指導者を派遣する事業を活用し、ラジオ体操の指導者講習会を実施した。

(4) 参加者数 67人

市内小・中学校及び高等学校の教職員、学区コミュニティ、事業所の代表者など



以 上

(3) 日立市二十歳の祝いの実施について

1 趣旨

二十歳という人生の節目を祝うとともに、人生を切り拓いていく青年たちを励ます機会とする記念式典を実施する。

2 実施日 令和6年1月7日(日)

3 会場 日立市池の川さくらアリーナ

4 対象者(約1,900人)

今年度中に20歳になる平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者で、次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 本市に住民登録をしている者(令和5年11月1日現在)
- (2) 進学や就職などにより、現在は市外に住所を有しているが、式典に参加を希望する者
- (3) 本市に住民登録はしていないが、市内に通勤又は通学している者

5 実施方法

会場及び周辺道路の混雑緩和を図ることと、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の観点から、前年度同様に2部制で実施する。

区分	時間	対象校	対象者数 (参加見込数)
第1部	11時30分から 12時30分まで ※11時受付開始	・市立中学校7校(河原子、泉丘、日高、久慈、坂本、十王、中里) ・その他(日立一高附属中、茨城キリスト中、市外の中学校卒業生など)	約950人 (約700人)
第2部	14時30分から 15時30分まで ※14時受付開始	・市立中学校等9校(助川、平沢、駒王、滑川、多賀、大久保、台原、豊浦、特別支援)	約950人 (約700人)

6 式典の実施体制等

(1) 実施体制

事業を推進するために、対象者による実行委員会(44人)を組織し、式典などの企画立案、運営等を行うこととする。

(2) 実施内容

- ア 記念式典
- イ 記念撮影
- ウ アトラクション(内容は実行委員会で検討)

7 過去の参加状況

実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
対象者数(人)	2,027	2,108	2,050	2,032	1,994
参加者数(人)	1,491	1,603	中止	1,536	1,417
参加率(%)	73.6	76.0		75.6	71.1

以上

(4) 小学校プール活用事業の実施結果について

1 目的

夏休み期間を利用した学校プールの開放事業を、総合型地域スポーツクラブと共催で実施し、小学生に水に親しむ機会を提供するとともに、泳力と体力の向上を図る。

2 実施校（実施主体）

- (1) 塙山小学校（塙山コミュニティクラブ）
- (2) 大沼小学校（ひたちみなみスポーツクラブ）
- (3) 滑川小学校（滑川ファミリースポーツクラブ）

※ 市報への記事掲載により周知（実施校の児童には、案内チラシを配布）

3 参加者数等

- (1) 合計1,143人（令和4年度 1,308人）
- (2) 各校ごとの参加者数等

学校名	実施期間 (土・日・祝日を除く。)	実施日数(日)	延べ参加者数	
			合計(人)	平均(人/日)
塙山小学校	7月21日(金)から 8月10日(木)まで	15	579	39
大沼小学校	7月21日(金)から 8月3日(木)まで	7	199	28
滑川小学校	7月31日(月)から 8月10日(木)まで	8	365	46

4 中止日

- (1) 高気温・高水温のため、大沼小学校では7月28日(金)及び7月31日(月)は中止、塙山小学校では28日(金)は正午から30分のみ、31日(月)及び8月4日(金)は午前中のみ実施した。
- (2) 雷雨のため、8月1日(火)は、大沼小学校及び滑川小学校で中止、塙山小学校では午後のみ実施した。

5 プール開放の様子

【塙山小】



【大沼小】



【滑川小】



以上

(5) 図書館情報システム移行に伴う図書館の休館について

1 概要

- (1) 現行の図書館情報システムを新システムへ移行することに伴い、令和5年12月25日(月)から翌年1月8日(月)までの15日間を休館とする。
- (2) 12月28日から翌年1月4日までの8日間については、「日立市立図書館設置及び管理に関する条例施行規則」による年末年始休館日であり、その前後7日間を臨時休館日とするものである。
- (3) 市報11月20日号、市ホームページ、ケーブルテレビ等により利用者へ周知する。
- (4) なお、休館中も電子書籍の利用は可能であり、積極的な活用をPRする。

2 システム移行目的

- (1) 現行の図書館情報システムの管理業者が同システム事業から撤退するため、契約期間満了に伴い新システムへ移行する。
- (2) 長年にわたって蓄積したデータの移行や、同様の操作性の継続が可能である現図書館システムの類似システムを導入する。また、新たな機能を追加することで、利用者等の利便性を図る。

3 参考

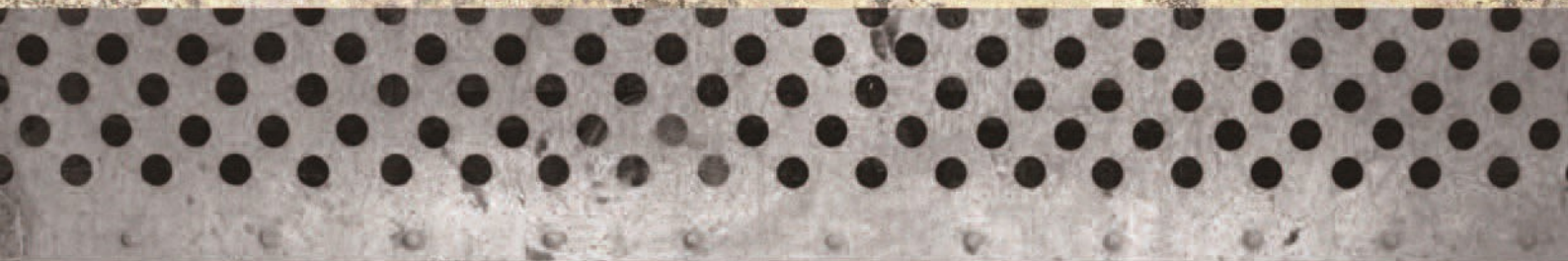
- (1) 新システムの主な内容
 - ア 図書館情報の総合管理
 - イ (新) 図書館専用ホームページの運用
 - (ア) 新着本や人気書籍ランキングの表示
 - (イ) 子ども用ページの新設
 - ウ (新) 入館者数カウント機能の追加
- (2) システム管理業者 (株) ネクシモ (日立市大みか町4-27-32)
- (3) 契約期間 令和6年1月1日から令和10年12月31日まで(5年間)
- (4) 契約金額 68,824,800円(賃貸借料1,147,080円/月額)
- (5) 利用開始日 令和6年1月9日

以 上

特別展示

日立鉱山に生きた人々

写真家・中井川俊洋がとらえた「閉山」とその後、そして現在



©1981 中井川俊洋

2023年9月23日[土・祝]→11月5日[日]

開館時間=9:30~16:30(入館は16:00まで) 休館日=9月25日(月)、10月30日(月) 観覧料=無料

■ギャラリートーク(展示解説)
中井川俊洋が展示作品について解説します。(申込不要)
9月23日(土・祝) 14:00-15:00

かみね公園入口
日立市郷土博物館 〒317-0055 茨城県日立市宮田町5-2-22
Tel. 0294-23-3231 Fax. 0294-23-3230

主催=日立市郷土博物館 協力=JX金属株式会社

交通=JR常磐線日立駅中央口よりバスに乗り、
「かみね公園口」下車、徒歩1分。
常磐自動車道日立中央ICから10分。

